



私の街こまつ



THE KOMATSU CITY COUNCIL NEWS

議会だより

2024

11.1

NO.215

\\ Topic! //

令和5年度決算を認定

Contents

9月定例会	2	常任委員会 審査報告	15
市政Q&A	3	特別委員会 調査報告	18
予算決算常任委員会総括質疑	12	議決結果	20

撮影 小松大谷高等学校写真部 3年生 山本 奏さん



市議会HP



マチイロ

9月定例会

会期〈8月30日～9月30日〉

8月30日 開会

市長提出議案

予算案 2件

条例案 3件

その他議案 9件

9月9日 一般質問(7人)

10日 一般質問(5人)

11日 一般質問(5人)

18日 予算決算常任委員会
総括質疑

19日 各常任委員会(分科会)

20日

24日 各特別委員会

26日 予算決算常任委員会

30日 閉会

市長提出追加議案 4件

議員提出議案 1件

※議案等の採決結果(P20参照)

条例案等をチェック

市長から提出のあった条例案やその他の議案については、各常任委員会で審議されました。(P16・17参照)

本会議の討論

橋本議員から市長提出議案第65号、第72号に対し、反対討論がありました。(P20参照)

議案第65号 小松市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

議案第72号 令和5年度小松市歳入歳出決算の認定について

議員提出議案をチェック

議員から提出された議案のうち意見書については、可決された意見書を、内閣総理大臣をはじめ、関係機関に送付しました。(賛否はP20)

議案第10号 ひきこもり支援に関する法整備を求める意見書

人事案件

教育委員会委員

おもて 表 幹也 氏 (向本折町)

公平委員会委員

ふじい 藤井 公祥 氏 (向本折町)

の任命・選任に同意しました。

決算をチェック

令和5年度決算については、予算決算常任委員会で審査されました。(P15・16参照)

令和5年度決算(歳出)

一般会計

515億9,937万円

特別会計

国民健康保険事業 95億1,904万円

介護保険事業 99億5,776万円

公債管理 107億6,314万円

産業団地事業 21億6,606万円

後期高齢者医療 17億7,163万円

企業会計

水道事業 22億2,900万円

下水道事業 39億2,068万円

小松市民病院事業 98億5,945万円



小松市イメージキャラクター
カブッキー

予算案をチェック

市長から提案のあった予算案については、予算決算常任委員会で審査されました。(P15参照)
主な提案内容を紹介します。

令和6年度9月補正予算

一般会計	補正額	4億3,341万円
特別会計	補正額	1億5,080万円
合 計	補正額	5億8,421万円

一般会計の累計

543億4,452万円

全会計の累計

1,132億8,992万円

大阪・関西万博出展費



【事業費】300万円

【内 容】来年開催の大阪・関西万博において北陸の伝統工芸を世界に発信するため、小松市「九谷焼」と南砺市「井波彫刻」の共同作品の制作や、その情報発信を行います。

本江地区住まいづくり推進費



【事業費】2億6,460万円

(R7～8年度債務負担行為額)
【内 容】市営住宅跡地で、子育て世帯対象の戸建て地域優良賃貸住宅を整備（余剰地は売却、民間事業者が宅地分譲）し、地域コミュニティの維持・活性化につなげます。

未来型図書館づくり推進費



【事業費】1,800万円

【内 容】未来型図書館の整備に伴い解体予定の公会堂、博物館、教育研究センターの解体実施設計及び施設周辺の樹木調査を行います。

一般質問 市政 Q & A

東京一極集中の是正について



きむら けんじ
木村 賢治
議員

一括質問



動画でチェック

◆梯川かわまちづくり構想

- Q** 梯川流域に住む地元議員として応援したい。どのような事業か。
- A** 水辺空間のにぎわいの創出や回遊性の向上を目指すもの。
- Q** 回遊性向上のためにGPSや人流データを活用して欲しい。
- A** 事業効果検証で活用を検討する。

◆サイバーセキュリティ対策

- Q** 市が扱う市民の個人情報適切に保護されているのか。
- A** 物理的にネットにつながらないようにし、流出を防止している。
- Q** 新しく契約したIoTサービスへの対策は。脆弱性への心配は。
- A** スマートシティ推進課が契約時に脆弱性が無い調整・検討している。

◆新しい55の具体策について

- Q** 若い市長が子育て政策に取り組み、高い達成率を誇ることは、それ自体が小松市の魅力であり、アピールすべきだ。

- A** 本市の先駆的な子育て施策を移住促進のために県内外でプロモーションし、市の認知度向上と市が選ばれることにつなげていく。

◆東京一極集中の是正について

- Q** 東京一極集中の是正を掲げた若い都知事候補の出現や全国知事会の決議により国民の関心が非常に高まった。これを機に小松市の住みやすさをアピールしてはどうか。
- A** 本市では、進学や就職時の人口動態を好転させるべく、公立小松大学の開学、企業誘致の推進や駅東地区複合ビルのオフィス誘致を進めている。並行して、出産・子育てサポート環境の強化も進め、本市が地方衰退の流れを克服し、地方発展のモデルとなるよう具体策を加速していきたいと考えている。小松がモデルとなって取り組み、トップランナーになっていくことが求められている。
- Q** 市は新幹線開業で東京からの人口流入を期待しているが、逆に東京への人口流出が加速する懸念があるのでは。
- A** 昨年に引き続き、本市の人口増減の要因のうち社会動態はプラスとなっている。

持続的発展と
まちづくり制度の変革



なかにし はじめ
中西 肇
議員

一括質問



動画でチェック

◆新しい小松をつくる具体策

Q 公約に掲げた55の具体策の達成状況について。

A 55の具体策の内、33事業は完全実施し、残りの22事業は一部実施・着手済みであり、全体の進捗率は87%である。事業完了に時間を要する事業をはじめ、国や県、関係者と連携して進める事業は、中長期的に取り組む。

◆ビジョンと都市デザイン

Q 都市デザインの位置付けと今後の展開について。

A 都市デザインは、最上位のまちづくり構想であり、これを具体的にイメージ化したものがビジョンである。未来の姿を描き、実現に向けて政策・施策を展開するバックキャストینگでまちづくりに取り組む。

◆まちづくり制度の見直し

Q 市街化調整区域集落は、人口減少と地域コミュニティの衰退が見られる。国府

校下の既存集落（12町内会）では、昭和50年から令和5年の50年間で人口は約1,300人減少、高齢化も進行し、近い将来限界集落になると危惧される。半世紀に及ぶ線引き制度が、集落の衰退、市勢停滞の一因であり、ふるさと小松の持続のためには、線引き制度の変革が必要である。

A 「線引き」の継続が適切である。今後、時代や社会情勢の変化を注視しながら、線引き制度の在り方も含め計画的なまちづくりを進める。

Q 開発許可等の基準に関する条例改正の概要と効果の見込は。

A 市街化調整区域の既存町内区域では、工場跡地等を活用した分譲住宅地の開発が可能となる。空き地の適正管理により、地域の安心・安全や景観の改善、未利用地の有効活用が図られることが期待される。

未来型図書館建設について



はしもと よねこ
橋本 米子
議員

一括質問



動画でチェック

◆令和6年能登半島地震と災害への備えについて

Q 能登半島地震から8か月、県にどう見直しを求めるのか。

A 県実施の地震被害想定調査の結果について、さらに詳細なエリアで、定量的な評価の早期提示を求めている。

Q 小松市地域防災計画の見直しはされているのか。

A 国の防災基本計画等に基づき検討を加え、見直しをしている。

Q 大規模災害に対し、指定避難所の備蓄量、環境の改善について。

A 避難所の環境整備や避難生活のニーズの多様化に柔軟に対応できるよう、取組の強化、充実を進める。

◆未来型図書館建設について

Q 未来型図書館において、必要とされる役割は。

A 本との出会いや読書を通じた市



令和6年度は基本計画が策定されます

民の学びや成長を支え、暮らしやまちを豊かにしていく役割を担う。

Q 令和6年度基本計画策定の主な内容は何か。

A 施設整備や運営の重要な方針となる基本計画。

Q 複合施設の管理運営、サービス計画の事業方式は。

A 官民連携手法の検討を重ねている。

◆IRいしかわ鉄道粟津駅の利用拡大策について

Q 粟津駅停車の本数を増やすべき。

A 利用者の増加が必要。小松駅－粟津駅間の新駅構想が仮に実現すれば、新たな移動需要が生まれるのではと期待している。

Q 粟津駅の乗降利用人数を増やすためにもエレベーターの設置を。

A IRいしかわへ働きかけていく。